



秋の夜長に一筆いかが？ 俳句の世界を堪能！



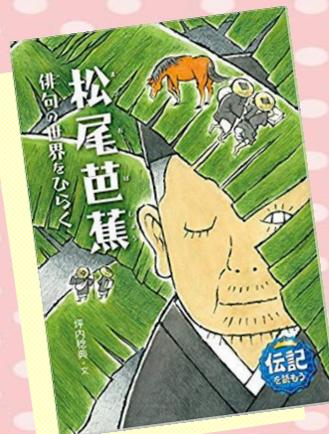
『てのひらの味』

小高 賢/著 (岩崎書店)

さあさあ、小さなコックが腕をふるう俳句のレストランが開店です！

俳句は、五・七・五の十七音からなる世界でいちばん短い詩です。季節を感じる食べ物の俳句を14句収録。

松尾芭蕉、正岡子規など、おなじみの俳人が登場します。俳句のレストランで、いろいろな料理をご賞味ください。



『松尾芭蕉 俳句の世界をひらく』

坪内 稔典/文 立花 まこと/画 (あかね書房)

旅に過ごし、俳句を詠んだ、松尾芭蕉の人生。そこで彼は、なにを考えたのか。今でも詠いつがれる歌とともにその生き方をたどる1冊。



絵本コーナーのおすすめ本！

ハロウィン！

の雰囲気を伝える絵本



『きょうはハロウィン』

平山 暉彦/さく (福音館書店)

ハロウィンの夜。ケンちゃんは隣の家に住むピートに誘われて、近所の家を回るようになりました。おばけや魔女の格好をして「トリック・オア・トリート！」と言いながら、家々でお菓子をもらうのです。

初めての経験に、ケンちゃんはドキドキしたりワクワクしたり。やがて町外れの古びた家の前にやってきました。もしかして、本物の魔女の屋敷でしょうか？

日本人の男の子の目を通して、アメリカのハロウィンの雰囲気を伝えます。



食欲の秋！

世界の食卓から…。



『世界の豆料理』

誠文堂新光社/編集

栄養価が高く、安価で保存がきく乾燥豆は、世界中で庶民の胃袋を支えてきました。

こちらの本では、豆のルーツをたどりながら、世界各国の豆を使った伝統料理や家庭料理を、料理の背景とともに紹介します。

☆その他の展示

没後 160 年



歌川広重 風景版画展

- 絵画や写真集を愉しもう
- 秋の絵本
- ハロウィンの絵本